

国際研究集会のご案内

東京大学史料編纂所では、所蔵する『倭寇図巻』について、中国国家博物館所蔵『抗倭図巻』等との比較研究を進め、国際研究集会も行なってきました（2010年11月、2011年10月）。今回は、台湾から馬雅貞先生を招聘し、『倭寇図巻』『抗倭図巻』を美術史的視点から読み解き、絵画史上の位置付けを探っていただきます。あわせて新出の倭寇図についてもご紹介いただく予定です。ご関心をお持ちの方は是非ご参加ください。

倭寇と倭寇図像をめぐる国際研究集会

「倭寇図巻と抗倭図巻をめぐる新視角—美術史の立場から」

日時:12月10日(土)、14:00~17:30

会場:史料編纂所・大会議室(福武地下1階)

〈趣旨説明〉板倉聖哲（本所共同研究員・

東洋文化研究所准教授）

〈報告〉馬雅貞（台湾清華大学副教授）

「戦勲と宦蹟」

通訳:植松瑞希（大和文華館学芸員）

〈コメント〉山崎岳（本所共同研究員・

京都大学人文科学研究所助教）



共催:東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター

・特定共同研究「倭寇像の比較研究」グループ

本研究集会は、共同利用共同研究拠点研究「日本史史料の研究資源化」の特定共同研究及び画像史料解析センター「倭寇画像」PJ(研究代表者:須田牧子)、科研費基盤研究A「ロシア・中国を中心とする在外日本関係史料の調査・分析と研究資源化の研究」(研究代表者:保谷 徹)の一環として行われます。